

原発いらん

原発震災から一周年／十万人が行動

フクシマ事故から一年の三月一〇日から十一日にかけて各地で集会・デモが行われた。

十一日は大阪では中之島一帯と扇町公園に一万五千人、東京・日比谷公園には四万五千人、福島県民大会には一万六千人が集まった。港合同からも多数が参加、お疲れ様。大量の放射性物質を空、海、地中にばら撒きつづけている第一原発。今、

四号機の使用済み燃料を保管しているプールが危ないと言われている。崩れ落ちたら臨界事故。もう決して故郷に帰れない人、高濃度の汚染の中で子ども達を育てるしかない人。そんな現実の中で、何が再稼動か。住民の命や安全より原子力マフィアの利益を最優先しているのだ。

あと一基

現在唯一稼働している北海道電力泊原発三号機（北海道泊村）が五月五日定期検査入りする。その日まで再稼動を許さなければ全原発が停止する。原発ゼロ。心配は要らない。電気は足りている。

大飯原発再稼動

×

一旦「ゼロ」となれば再稼動は難しくなると、野田政権は五月五日までに何としても再稼動させようとしている。もう一発、フクシマ事故が起きれば「日本沈没」と言われる事態なのに地元自治体の同意も前提ではなくなってきた。まして滋賀や京都は地元ではないという対応に変化。大飯原発再稼動を絶対に阻止しよう！

福井での闘い

三月二五日「大飯原発三・四号機『再稼動』に慎重な判断を求める市民集会」福井から未来を開

こう「」が福井市内で開かれ、全国から七百人が結集。主催者挨拶で中嶋哲演さんは「三十一日まで県庁ロビーに座り込んで断食を行う」と宣言し、ハンガーストライキを闘いぬいた。前日東京では六千人がデモを行った。

ガレキ受入れは被災地支援にならない！

橋下が受入れを表明しているガレキ問題。莫大な輸送費用をかけて東電出資会社社会社を大もうけさせ全土に放射能をばら撒き濃縮させるだけ。ガレキではなく人を受入れよう。ガレキ受入れをやめろ！